

管理 No.410 【パクリタキセル A 法】

2023 年 12 月 16 日改定

疾患名 : 再発又は転移性乳がん 1クール : 3 週(1 週投薬、2 週休薬) 総クール数 : PDあるいはPS悪化まで

1. 薬剤

抗癌剤一般名	商品名	標準投与量	投与日	用量規制毒性
パクリタキセル	パクリタキセル	210 mg/m ²	Day1	骨髄抑制(好中球減少、白血球減少など)、過敏症、末梢神経障害、血圧低下

2. レジメン

投与日	Rp	ルート	投与時間	使用薬剤名	標準投与量	備考
Day1	1	点滴静注	キープ&フラッシュ用	生食 100mL		血管外漏出・逆血予防のルート確認 ケモ終了時ルートのフラッシュ用にも使用する ※全量投与しなくてもよい
Day1	2	点滴静注	30 分	ファモチジン(20mg)	1A	点滴中に
				デカドロン(3.3 mg/1mL)	5A	レスタミンコーワ錠 5 錠 内服
				生食 50mL		
Day1	3	点滴静注	180 分	パクリタキセル	210 mg/m ²	専用の輸液セットを使用
				生食 500mL		

3. 初回投与基準

- PS規定: PS 0、1、2
- 白血球 $\geq 4000/\mu\text{L}$ 、好中球数 $\geq 2000/\mu\text{L}$ 、血小板数 ≥ 10 万、ヘモグロビン $\geq 9.0\text{g/dL}$
- 発熱、CRP上昇あるいは白血球増加($\geq 12000/\mu\text{L}$)等の感染兆候なし
- 総ビリルビン $\leq 1.5\text{ mg/dL}$ AST、ALT $\leq 2 \times$ 施設の正常値上限
- クレアチニン $\leq 1.5\text{ mg/dL}$ BUN $\leq 25\text{mg/dl}$
- 心電図正常(心疾患、重篤な不整脈がない)

4. 次クール開始基準 (2 クール目以降、投与前日又は当日に下記条件を満たさない場合は延期する。 下記以外は初回投与基準に準じる。)

- 白血球 $\geq 4000/\mu\text{L}$ 、好中球数 $\geq 2000/\mu\text{L}$
- 発熱、CRP上昇あるいは白血球増加($\geq 12000/\mu\text{L}$)等の感染兆候なし
- 総ビリルビン $\leq 1.5\text{ mg/dL}$ AST、ALT $\leq 2 \times$ 施設の正常値上限
- クレアチニン $\leq 1.5\text{ mg/dL}$ BUN $\leq 25\text{mg/dl}$
- 心疾患、重篤な不整脈がない

6. 減量・中止基準 (前クール投与後に下記のいずれかに該当した場合は減量する)

種類	程度	次回投与量
白血球数	1000/ μL 未満	第1段階パクリタキセル 180 mg/m ² に減量、
血小板	3 万/ μL 未満	第2段階パクリタキセル 150 mg/m ² に減量、
非血液毒性	Grade3 以上	第3段階パクリタキセル 135 mg/m ² に減量、
重篤な末梢神経障害(Grade III 以上)が発現した場合		さらなる減量はせずに中止